

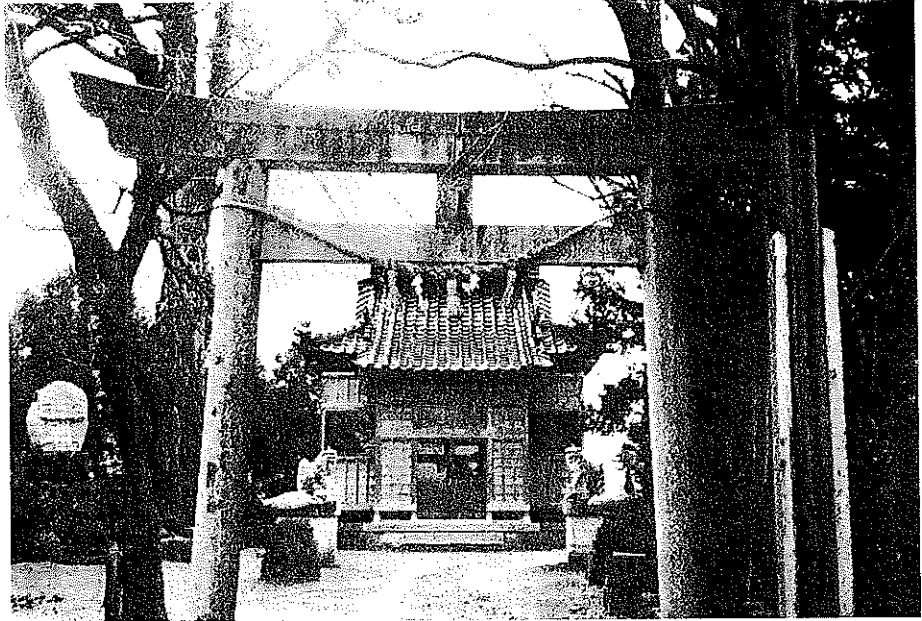
# 八乙女

編集 南山見公民館  
発行

平成2年1月25日発行

No. 37

富山県東砺波郡井波町川原崎  
TEL (0763) 82-5176



今里神明宮

生かされている身を感じ深かぶかと  
頭を下げて合掌する

横江悦子

## 新春所感

井波町農業協同組合長 前川正男

新年あけまして、おめでとうございます。

昨年は、年号も平成と改まり、誰しも平和で豊かな時代の幕明けを期待しておりましたが、意に反して国際情勢は急変、そして私達農家、農協事業の大宗である稲作は、古来「厄年は凶作が多い」という諺を地で裏打ちしたかのように、富山米の作況指数が全国最下位の不作であったことも相俟って、少なからず精神的に荒んだ年に終わった感がいたします。

反面国内の経済情勢は政府の内需振興政策により、頗る景気好調と伝えられているもの、社会の根本であるべき心は次第に打算的で、損得勘定に走る風潮に押し流され、心の豊かさが薄れつつあるように感じられます。

その証左が最近よく耳にする「農業はなれ」という言葉であります。祖先代々の方々が血と汗で拓かれた結晶の田や畑を無料で譲り受けた甘えが、感謝の心を忘れかけさせているのでないでしょうか。この心の豊かさ、ふれあいの人間関係を補っているのが、地区の公民館活動であると思います。

毎年開催される公民館の各種行事、とりわけ秋の文化祭は大きな楽しみの一つであります。歌あり民踊あり、いろいろな作品の展示から、昨年のように天候不順にも拘わらず秀れた品質の農産物等々、地区の顔見知りの方々が夫々趣味や教養、そして努力精進の成果を伺わせていただき、己れのチャレンジ精神の不足を痛感しております。

明けて本年は午年、駿馬の翔ける新しい夢はともかく、今年こそ明るい前進をめざして、職務の意義革新と拓かれた自己実現を期したいと念じます。

### ぼくの年



池田久範

今年、馬年です。ぼくは生まれてはじめて年男になります。

馬年の人は、陽気で根気がないと言われますが、最上級生になるので苦手な国語が得意になるように本をたくさん読みたいです。

それから、荷物をこぶ馬のように、どっしりと力強い子になれるように頑張りたいです。

### 午年、私の年



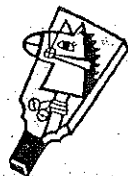
武田有紀子

一九九〇年、新しい年をむかえて、がんばりたいと思っている一つにマラソンがあります。去年の学校のマラソン大会では、四年の時より十位上がりました。今年、馬年、私の年なのでもっとがんばって、馬のように速く走れたらいいなと思います。

また、私は家の人から「もう少し活発になったらいいね。」とよく言

われるので、なにごとにも活発に行動するように心がけたいと思います。小学校最後の一年間、思い出多いよい年でありませうに思っています。

### 私の抱負



田村明美 (昭和41年生)



今年、私にとって人生の節目になるかと思っています。今までただ何となく

過ごして来た私ですが、今年は何か一つぐらいい目標を持って、それを達成したいと意気込んでいます。

そして、私にとって大切なものは笑顔と友達です。誰とでも仲良しになつてしまおうという私の特技に欠かさないこの笑顔。これからも、いろんな人と知り合つて、いろんな笑顔に出合つて、いつまでも友達を大切にしていこうと思います。

この平和な国、平和な時代に生まれ育つたことに感謝し、これからも平和な「平成」の時代でありますように……。

### 干支にあたって



松井三良 (昭和29年生)

一九九〇年、三度目の午年を迎え一度目、二度目はなげなく過ぎ、三度目は、家族も増えました。

自分自身は、職場中心になりがちですが、少しでも自分の時間を持ち、心にいつもゆとりを持って、地域の活動にも積極的に参加していきたいと思ひます。

また、自分の行動に責任を持ち、社会的にも家庭でも中心になるよう頑張つていきたいと思ひます。

### 天馬のごとく



山崎兵衛 (昭和17年生)

昨年は、米ソ南大国の対決から対話へと、東欧諸国での民主化への移行、フィリッピンでの最大規模のクーデタ、パナマでの米軍の介入等々。国内では、昭和天皇崩御により最長元号の昭和から

「平成」へと。参議院での与野党勢力の逆転。交通事故犠牲者数の十五年前に戻る激増。

県内では、我々農家の丹精込めた米作況指数の全国ワーストマンの不名誉な結果に終り、大胆な喜怒哀楽激動の一年であったと思ひます。

さて今年、十二支の七番目、ラッキーセブンで、天馬のごとく飛躍の年、また平穩の年であるように願ひたいものです。

### 午歳を迎えて



澤田政治 (昭和5年生)

明けましておめでとうございます。どうも。ト「還暦の年、愈々赤い帽子に「チャンチャンコ」を付ける年を迎えました。

昔は、本卦還りとも言い、子供に帰つたと言ふ意味が含まれているのではないかと思ひます。いずれにしろ何となく淋しいよう、で複雑な気持ちになります。年が重むにつれて苦しかったことが時折脳裏をかすめます。昭和二十年の終戦当

時は、年も若く軟らかい手に血豆を出しながら歯を食いしばって山へ行き、開墾してそばを播き、又はさつまいもの植付等々の食糧増産に一生懸命でした。当時鍛えた根性と忍耐力は長い人生の支えとなって今も生きています。

豊かな社会と日常生活の中でもう少しゆとりと心の豊かさを持つよう努力したいものです。

### 私達年代の思い



須川肇治  
(昭和5年生)

今年は庚午で、私の生まれた年と同じ庚午という六十年に一度の還暦の年を迎え、自分ながら健康でこの年を迎えたことを感謝している毎日であります。

顧みると私達の青春時代は、第二次世界大戦・終戦と昭和年代でもっとも波乱の時代であったかと思いません。これも考えようでは、非常に苦しい時代でありましたが、六十年の人生でもっとも良い教訓であったかと思っております。

今の若い人達と私達世代のことを

思うと羨ましい限りですが、それも時代の相違で良し悪しは別として、これからの平成年代を荷負う若い人達と共にお互い頑張るってゆきたいものであります。

### 人生を顧みて



山田元一

私は午歳生れです。慌ただしい人生も七十の坂を越えました。

私は不幸にして九才の時、父に病死され、今だにその時の充分な記憶がありません。母は幼い子ども三人をかかえ、年若い叔父さんを相手に、水不足の農耕作業に忙しい日をおくっていました。苦しい生活の中にも、念佛を喜んで黙々と働いておられました。私が成年に達するや支那事変、大東亜戦争と長びいた戦乱に、現役、應召と約六年間、北支、中支の第一線に活躍しました。

終戦後の復興はめざましく、今では平和で自由な生活となりました。南砺用水にて水不足も解消し、道水路田畑の整備、農作業の大規模な

機械化等、時代は見事に一新されました。本年は開町六百年の記念事業が年間を通じて企画されており、できるだけの協力をしたいと思います。過去を想い、現在を喜んで、神佛への感謝の日をおくりたいものです。

### ご成人おめでとう

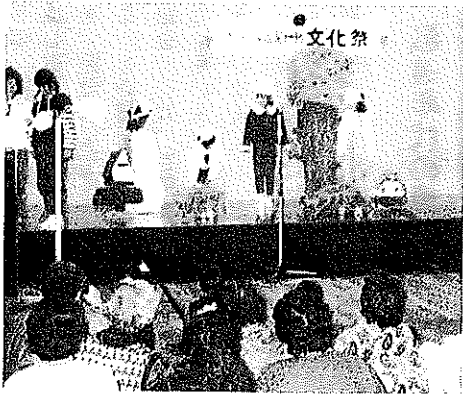
院 瀬見一區	院 瀬見二區	東 城 寺	志 観 寺	谷	谷	谷	戸 板	里 嶺	川 崎	沖	沖	沖	沖	南山見団地	南山見団地	南山見団地	南山見団地	連代寺
前 川 幸 子	前 川 幸 子	須 川 千 恵 子	梅 村 忍	武 田 安 都 子	箭 原 宇 希 男	武 田 聡 子	高 田 嘉 幸 子	岩 崎 一 彦	森 裕 美	川 縁 実	富 嶋 康 弘	村 松 敬 美	德 成 彰 彦	小 幡 宏 子	加 藤 美 幸	齋 藤 勝 幸	境 勝 幸	銅 惠 理 子

### 自分らしく

徳 成 彰 彦

私は、二十才で成人ということにあまり関心がありません。二十才の自分の誕生日も一日遅れて気がつくくらいですから、二十才になって、何かしたい、自分をこんなふうに変えたいということを考えたことがありません。このことを友達に話すと「そりゃあんだ、ただのだから」と言われてしまいました。だから、成人というよりも、これからの人生どんなふう生きて行きたいかを書きたいと思います。

私は、いつも目的をもっていたい。そして、その目的に向かって、マイペースで進んで行きたい。私はいつも人まかせで、ずっと生きてきたと思います。自分の感情をおさえて人にあわせていたと思います。だから友達には、「顔はやさしいが、すごく冷たい。」「何考えとるがかわからん。」と言われることがよくあります。だから、自分に目的を持ち、それに向かってマイペースで進み、自分をもっと表に出し、自分らしく生きて行きたいと思えます。



(館長)

### 南山見地区文化祭

文化の日、栄誉ある県教育委員会の授賞に、感激も新たな……地区文化祭も生憎の雨にたたられましたが、定刻通り盛大に開会することができました。寒い一日でしたが各種団体の献身的なご尽力、地区民各位の絶大なご協力に、予期しない成果を収めることができました。幼児から老人まで、規模、内容ともに、他に誇り得る当地区の文化祭でありませんが、今後指摘された反省点をもとに、地区民最大の交流の場としても、より以上の進展を願って止みません。



### 平成元年度農産物品評会 (入賞者)

大豆	芋芋芋	次蔵	治祐
ネンブチ	芋芋芋	信吉	辰勇
柿	芋芋芋	博勇	山倉
カボチャ	芋芋芋	田原	
カボチャ	芋芋芋	山本	
カボチャ	芋芋芋	山本	
カボチャ	芋芋芋	山本	
カボチャ	芋芋芋	山本	
カボチャ	芋芋芋	山本	
カボチャ	芋芋芋	山本	

○印は農協長賞

### 第九回

### 「婦人の翼」に参加して

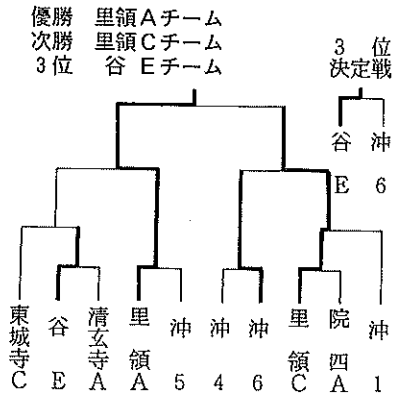
倉嶋悦子

県海外派遣団の一員として、昨年十月十二日より十三日間、アメリカとカナダを訪れる機会を得ました。アメリカ西海岸にあるオレゴン州と友好提携を進める目的で中沖知事と各代表が州政府の表敬訪問をし、私も参加させていただき、ゴールドシュミット州知事にお会いすることが出来ました。

同州において青年七十五名、婦人

### 第六回

### ビーチバレーボール大会



### 編集後記

ご寄付 ありがとうございます

公民館備品費 二万円  
平成元年度婦人部 一同様



天皇の崩御に始まった昨年は、「内平かに外成」「地平らかに天なる」の元号の願いに遠く、国の内外とも戦後最高の正に「激動」の年でした。

さて、今年はウマ年。天駆ける馬の躍動。「翔ぶが如く」でありたいもの。昨年十一月、当南山見公民館が県教育委員会より表彰(写真)。

これを機に、公民館活動の原点に戻り新たな飛躍を期したいもの。

たたきつけられたる独楽のまわり 万太郎